

futbol y vida



Poco a poco ...
Poco a poco ...

インターハイ予選は同じ都立高校に敗退!!
本気で少数精鋭チームを目指す!!

インターハイ予選は、二回戦で敗退!! 二年ぶり都大会出場ならず...

選手権&リーグ戦に向けて、更に個々のベースを上げていく!!

4月29日(祝)、日本文化大学サクラフィールドでインターハイ予選二回戦が行われました。対戦相手は明治学院東村山高校に勝利した武蔵村山高校戦との都立高校対決となりました。GWに突入しても、朝晩の寒暖差が大きい日が多く、この日もキックオフ時には小雨が降りだしました。どんな環境のグラウンドでも対応できるように、週一回は人工芝グラウンドでトレーニングを行っています。インターハイに向けても準備万端でこの日を迎えました。事前の情報では、前線に速く対人に強い選手がいてそこをターゲットにDFの裏へロングボールを入れるパワープレーのチームと聞いています。先日のユースリーグもしっかりと相手チームの監督がスカウティングに来ていたので、きっと片倉サッカー対策は練って臨んでいくことが予想できていました。しかし、どんなに対策を練られても真の強いチームはそれを跳ね返す力があります。しかも同じ都立高校には負けるわけにはいきません。トレーニングしてきたK's football styleで勝ち進み二年ぶりの都大会を目指します。



🌐 二回戦は都立高対決!! となった 🌐

負けに不思議な負けはなし!! 対策されたチームの牙城を最後まで崩しきれずに敗れる!!

小雨の降る中、片倉高校のキックオフ。思いのほか自陣でのプレッシャーを感じることなくボールを保持しながらプレーができましたが、新入生を起用して三週間では相手陣地内でコンビネーションやプレーの共有ができずに所々でノッキングを起こし、パスミスからボールを奪われてカウンターを受けるといったゲーム展開となりました。幸先良くラッキーな形で先制点を奪いましたが、前半中盤にカウンターから失点。前半は1-1で折り返します。

後半は、足の止まり始めた相手を押し込む場面(リトリートしているわけではないとは思いますが)が何度もありましたが、この日大当たりの相手GKのファインセーブもありなかなかゴールを奪えません。相手は、とにかく背後を狙うロングキックと時折見せる超ロングシュートで打開を図りますが、そこは百戦錬磨の子どもたちもしっかり対応していました。しかし、後半20分、相手フリーキックをヘディングのミスからCKを与えると、その混戦のこぼれ球を突かれて失点。その後は相手ゴールに迫り怒涛の攻撃を繰り返しましたが、最後まで集中を切らすことのないこのゲームのMVPのGKが立ちはだかり、最後はPKも止められて万事休す。残念ながらインターハイ予選は二回戦敗退となりました。3月後半から苦しい台所事情が続く中でも子どもたちはトレーニングを積み重ねてインターハイに挑みましたが、力及びませんでした。

勝ったチームが強い!! まだまだ足りない“K's football style”を突き詰める!!

残念ながらインターハイ予選は、二年連続で支部大会で敗退し、二年ぶりの都大会出場はなりませんでした。その後、武蔵村山高校は代表決定戦で錦城高校にPK合戦の末敗退。錦城高校は前回から10年以上間隔が開き久しぶりの都大会出場となりました。頑張ってください!!

新チームは七名の新生を迎え入れて、この三週間は、ユースリーグ・インターハイ予選に向けてリスクを冒しても、今まで通りの“K's football style”で真っ向勝負するようにトレーニングを行ってきました。ここ数試合を観戦された方は、試合ごとに少しずつではありますがチームとしてフィットし始めてきているように感じていただけたのではないのでしょうか。まだまだノイズは起こりますが、全員が目を合わせるには時間の掛かる作業だけに、今回のインターハイ予選敗退を前向きに捉えて、日々精進して“K's football style”突き詰めていきたいと思います。

早速、チームはリーグ戦と選手権に向けて敗れた翌日から動き出しました。中間考査後直ぐにリーグ戦が控えています。まずは、リーグ戦の勝利を目指して準備をしていきます。

引き続き、サッカー部の活動に応援・サポートよろしくお願いたします。

GW最高のトピックは、最強のサポーター“モリちゃん”上京!! 久しぶりの「モリちゃん節」最高です!!

5月3日、インターハイ代表決定戦後に懐かしい(まだ一か月だけけど)男、片倉高校サッカー部最強のサポーターである「モリちゃん」こと森崎さんが片倉高校に登場しました。この三月末に故郷の和歌山に帰られましたが、その後も試合ごとにメールで連絡をいただいています。遠く離れていても応援してくれる方がいるというのはありがたいことです。恐らく、代表決定戦に勝ち上がることを想定して、この日に休みを当てて上京計画を立ててくれたのだと思います。その前に敗退して本当に申し訳ありません。でも、大会後の松が谷高校とのTRMでは久しぶりの「モリちゃん節」がグラウンドにこだましました。ゲーム後には子どもたち一人一人に熱い激励の言葉と握手をする姿を見て、「やっぱり、片倉高校サッカー部にはモリちゃんが必要だな」と感じました。子どもたちが本当に好きなのですね。短い時間ではありましたが、子どもたちも我々スタッフもたくさん勇気とパワーをいただきました。次は夏休みに上京予定です。それまでに、もっともっと逞しい男に成長して会えるようにサッカーも人間としても日々精進していきます。

森崎さんありがとうございました。和歌山のお土産もいただきました。感謝です!!



<After the Game>

📍スペシャルゲストの“モリちゃん”が登場!! 📍

新生7名と過去一番少ない人数ですが、精鋭になりそうな期待のできる新生たちです。少数ですが正式に合流して、トレーニングも活気を帯びてきました。ここ数年、私学授業料無償化の影響で全都的に公立高校の各部活動の部員数が激減していて、今年は同地区の私立高校には、新生が70名も入部した話を聞きました。今年も私学の勢いが止まりません。年々、現場は非常に苦しい状況に陥っています。また、子どもたちが厳しく辛いことを避ける傾向は年々顕著になっていますし「覚悟と意志」を持った子どもたちが私学を選択している現状も理解しています。私学との溝は年々大きくなっていくように感じますが、絶対に言い訳はしたくありません。

ここからは再掲になりますが、公立高校サッカーの灯を私たち現場の人間が消さないように創意工夫しなくてはなりません。サッカーの仲間たちと手(足)を取り合って、引き続き「東京の高校サッカー」を盛り上げていきたいと思います。